

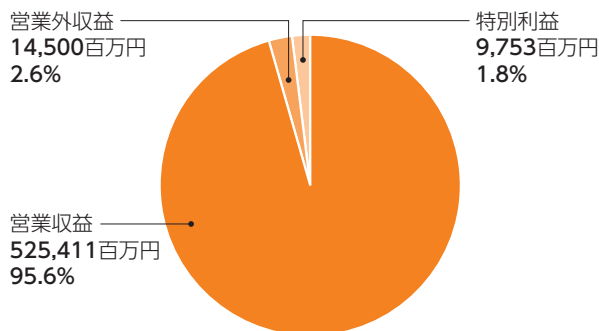
経済性報告

# ステークホルダーとの経済的かかわり

## ■ 経済性報告における収益

大和証券グループ(連結ベース)が2012年度中に受領したすべての収入、すなわち営業収益、営業外収益、特別利益の合計を「経済性報告における収益」としています。2012年度には、このうちの95.6%を営業収益が占めています。

2012年度の「経済性報告における収益」の構成



## ■ ステークホルダーへの経済的価値分配

経済性報告における収益から、金融費用(支払金利を除く)、その他営業費用、販売費・一般管理費(人件費、租税公課、企業市民活動への支出を除く)、営業外費用(支払利息を除く)、特別損失の額を差し引いた値を、経済性報告における経済的価値としています。

### 社員

社員への分配は、人件費(給料・賞与のほか福利厚生費、社会保険料などを含む)です。社員のモチベーションを高め、すべてのステークホルダーへの付加価値を最大化することを目指し、公正で納得性の高い報酬体系を構築しています。

### 社会

社会への分配である企業市民活動への支出については、業績の変動にかかわらず安定的に継続していきたいと考えています。当支出の内訳については、「CSR関連データ集>大和証券グループの企業市民活動と支出金額」をご覧ください。

### 株主

2012年度の株主に対する配当金の支払いについては、1株当たり通期15円(中間配当3円、期末配当12円)の年間配当を実施しています。

### 債権者

債権者に対する、支払利息です。

### 政府

当社グループの財務会計上の税額は、法人税等、法人税等調整額および租税公課(消費税等)の合計です。

### 子会社の少数株主

当社のグループ会社の株式を保有する少数株主に帰属する損益です。

2012年度のステークホルダーへの経済的価値分配

